

2021. 6. 22

日本BPO協会への名称変更について

一般社団法人日本生産技能労務協会

日頃、弊会の事業運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊会は創立30周年を迎えたのを機に、2020年1月に「JSLA 将来ビジョン2030」を策定し、今後のデジタルテクノロジーの進展等による産業構造の変化や労働力人口の減少等による労働市場の変化に対応して、弊会の活動領域を製造・物流分野を軸としつつ、技術、販売、バックオフィス、行政サービスなどに順次拡大し、広くアウトソーシング全般を対象とすることといたしました。

このたび、事業領域の拡大を見据えて、協会名称を「日本BPO協会」に変更することとし、6月22日に開催いたしました2021年定時社員総会において、定款変更を決議したところです。

「日本生産技能労務協会」、その略称である「技能協」の名称は、広く浸透し、各方面から信頼を得てきたと自負しておりますが、活動領域を拡大するに当たっては、いささか狭く感じられますので、名称を変更するものです。

「BPO」とは、ビジネスプロセスアウトソーシング (Business Process Outsourcing) の略称で、業務プロセスの一部を一括して専門業者に外部委託する場合に使われ、発注する企業は、経営資源のコア業務への集中やコスト削減、固定費の変動費化のみならず、より優れた業務品質を実現し、顧客への提供価値を高めることが可能となると言われています。

「日本BPO協会」は、会員企業がビジネスプロセスアウトソーシングを通じて発注企業とともに発展するという気持ちを込めた名称です。

弊会は、本年7月1日より新たな名称で活動する予定ですが、今後とも、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。